

各位

会社名 岩崎通信機株式会社
 代表者名 代表取締役社長 西戸 徹
 (コード: 6704、東証プライム)
 問合せ先 取締役常務執行役員管理本部長 木村 彰吾
 (TEL. 03-5370-5111)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2021年5月14日に公表した2022年3月期（2021年4月1日～2022年3月31日）の業績予想及び配当予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

1. 業績予想の修正について

(1) 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 24,200	百万円 200	百万円 300	百万円 250	円 銭 25.19
今回修正予想 (B)	23,182	501	590	595	59.89
増減額 (B - A)	△1,018	301	290	345	—
増減率 (%)	△4.2	150.5	96.7	138.0	—
(参考) 前期実績 (2021年3月期)	21,706	△968	△896	5,233	527.52

(2) 修正の理由

通期の連結業績につきましては、コロナ禍の影響と世界的な半導体不足による主力商品の部品調達の遅延が発生したことにより、売上高は前回予想を下回る見込みとなりましたが、利益面では原価率の改善と徹底した固定費の削減により、各段階損益は前回予想を上回る見込みとなりました。

2. 配当予想の修正について

(1) 2022年3月期の配当予想の修正

基準日	年間配当金 (円 銭)		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想 (2021年5月14日発表)		10.00	10.00
今回修正予想		25.00	25.00
当期実績	0.00	—	—
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	0.00	40.00	40.00

(2) 修正の理由

当社の利益配分につきましては、会社の業績に対応した安定的な配当を実施することを基本とし、内部留保につきましては、企業競争力強化のための成長戦略及び合理化などに活用することを基本的な考え方としております。

2022年3月期の期末配当予想につきましては、当期の業績動向及び財務状況を総合的に勘案し、前回予想から15円増配し、1株当たり25円に修正することといたしました。

なお、期末配当につきましては、2022年6月に開催を予定している第113回定時株主総会の決議をもって正式に決定、実施されることとなります。

(注) 上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後様々な要因により異なる可能性があります。

以 上